

2024 休眠預金事業

コレクティブインパクトで

実現する持続可能なまちむらづくり

No.1 2025.8.21

【編集】

甲信地域ローカル

イノベーションコンソーシアム



休眠預金を活用した事業です

休眠預金事業2024 8実行団体内定！

NPO 法人—2、町村社協—2、合同会社—2、一般社団法人—1

【事業名】 コレクティブインパクトで実現する持続可能なまちむらづくり
～限界集落、過疎地、消滅自治体と呼ばれる

小さな地域からローカルイノベーションを生み出す～

【期待活動】 限界集落、過疎地、消滅自治体等と呼ばれる地域が、災害に強く、小さくともウェルビーイングな暮らしができ、その地域オリジナルな継続へのエコシステム形成を生み出す事業

【実施期間】 2025年10月～2028年2月（29ヶ月）

【助成額】 総額 約1億7502万円

【内定までの経過】

- 公募要領公開（WEBサイト等） 5月1日（木）
- 公募説明会・オンライン 5月12日（月）
- " " ・長野市会場 5月27日（火）
- " " ・甲府市会場 5月30日（金）
- " " ・都留市会場 6月6日（金）
- " " ・伊那市会場 6月10日（火）
- 事前個別相談会・オンライン 5月12日（月）
～6月20日（金）
- 公募締切（22団体から応募） 6月30日（月）
- 公募団体ヒアリング（現地面談） 7月8日（火）
～7月18日（金）
- 休眠預金事業審査会（オンライン） 7月31日（木）
- 採択内定団体公表（WEBサイト等） 8月8日（金）
- 内定団体向けオリエンテーション 8月21日（月）

公募説明会・長野市会場 2025.5.27

・菅崎氏 ・高橋 ・長峰 ・矢巻



・轟 ・本山 ・林部 ・小池



甲信地域ローカルイノベーションコンソーシアム（資金分配団体）

公益財団法人長野県みらい基金／社会福祉法人長野県社会福祉協議会／社会福祉法人山梨県社会福祉協議会



2024 休眠預金事業実行団体は、長野県みらいベースに UP 中／JANPIA・HP は近日 UP 予定

<https://www.mirai-kikin.or.jp/kyumin-yokin-innovation-2024>

<https://johokoukai.janpia.or.jp/>

休眠預金を、社会のために。

「休眠預金活用事業 情報公開サイト」は
休眠預金を活用した事業や団体の情報を公開し、その情報を検索できる
休眠預金活用事業の情報公開・情報検索サイトです。

公共的活動応援サイト
しあわせ信州 長野県みらいベース **休眠預金事業**

コレクティブインパクトで実現する持続可能なまちむらづくり

～甲信地域の限界集落、過疎地、消滅自治体と呼ばれる
小さな地域からローカルイノベーションを生み出す～

実行団体・事業名&ホームページ(長野県)



社会福祉法人 山ノ内町社会福祉協議会

過疎地域における外国人移住者との
共生とコミュニティ強化による
地域活性化プロジェクト

一般社団法人 Green Project

ローカルウェルビーイングを高め、
新たなことにチャレンジする地域活性化事業
(副) シルバー人材が活躍するフィールドを構築する



事業内容

関係人口創出事業



社会福祉法人 王滝村社会福祉協議会

みんなの木曾『X(かけはし)』プロジェクト
(副) ~「つながりづくり」で始めよう!
過疎山間地域の元気な地域づくり

社会福祉法人
王滝村社会福祉協議会

ホーム お知らせ&行事 サービス 広報 トピックス 事業計画&報告 法人情報 問合せ&アクセス

つながる地域、ぬくもり伝わる福祉の輪



鳳泉寺のしだれ桜

御嶽湖の紅葉

わっこ谷の山福農林舎 事業紹介 スタッフ紹介 団体概要 お問い合わせ 寄附・会員



特定非営利活動法人

わっこ谷の山福農林舎

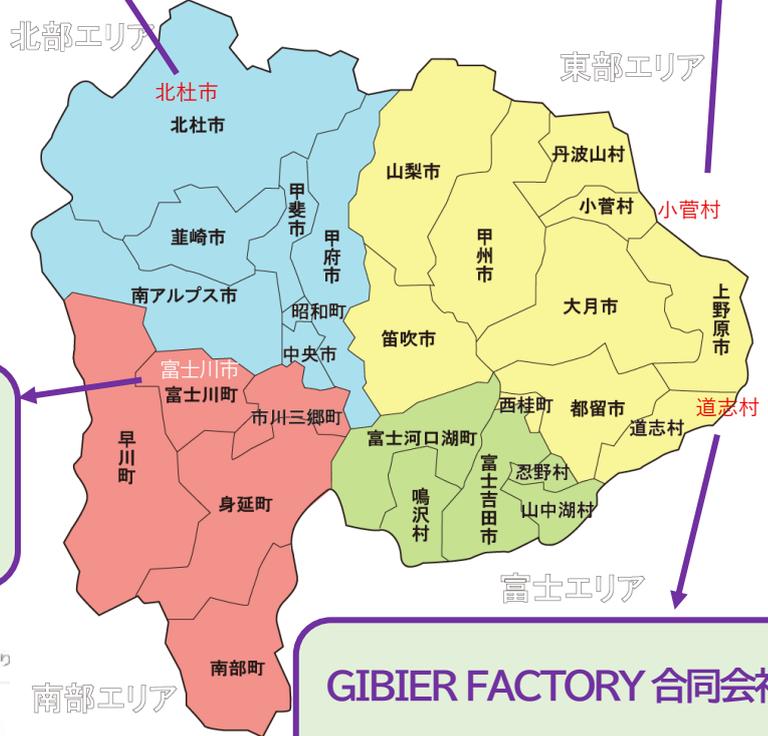
(副) 森の恵みを護り活かしきる地域へ
~森と人を有機的につなぐ居場所、
役割、生業づくり~



実行団体・事業名 & ホームページ(山梨県)

特定非営利活動法人 多摩源流こすげ
共助型交流滞在施設を核とした
地域文化・景観への参加と継承の仕組みづくり

特定非営利活動法人 みんなの街
北杜リジェネレーション事業
(副)~「心のコンパス」を取り戻す
ウェルネス拠点と居場所づくり



山作LLC合同会社
里山とまちを地域通貨でつなぐ、
幸せ循環プロジェクト

山作LLC合同会社 林業・伐採
SHOP 山で生きるブログ 尾白川を守る会 きこり



庭木の伐採うけたまわります



Youtubeチャンネル教室

GIBIER FACTORY 合同会社
ジビエハッピープロジェクト

GIBIER FACTORY 合同会社



GIBIER FACTORY合同会社は、鹿の捕獲と鹿肉の処理加工・販売をする。ネットワークによる狩猟方法で捕獲にあたり、現場で処理をして一次加工場へ搬送。もも肉やロース肉を中心に取り扱っている。また、猟師の高齢化にもスポットを当て、若手の猟師育成にも力を注ぐ。

食品業界 食肉

基本情報 該当するオリジナルタグ 業績 よく似た企業

基本情報

住所	: 〒240-0021 神奈川県横浜市保土ヶ谷区保土ヶ谷町2丁目150番9号	売上	: -
設立年度	: 2024/8	従業員数	: -
		経営者の年齢	: -

2024 休眠預金事業 採択内定実行団体の事業計画&事業費 ※事業費は変更する場合があります

社会福祉法人 王滝村社会福祉協議会（エリア：長野県王滝村&木曾郡全域）事業費：21,826,000 円
（コンソーシアム：社会福祉法人上松町社会福祉協議会、社会福祉法人木曾社会福祉事業協会、NPO 法人コスモス）

- 1 木曾地域の福祉団体等が連携し、「人と人とのつながり」に焦点を当てた地域共創プロジェクトを展開
- 2 「木曾の棧」にちなんだ“×（かけはし）”の発想で、機関・地域・世代・文化を横断する新たな連携を構築
- 3 福祉的視点を活かし、過疎・災害・孤立への対応力を地域内外の多様な連携で高める
- 4 持続可能な地域づくりの基盤として、都市・学生・他地域とのつながりも視野に入れる

一般社団法人 Green Project（エリア：長野県小谷村）事業費：25,000,000 円

- 1 シルバー世代の活躍を促進し、地域に新たな働き方や交流の場を創出
- 2 地域アセスメントにより課題を見える化し、効果的な体制を構築
- 3 情報発信・トライアルイベント等を通じて基盤整備
- 4 サービスの観光商材化、企業連携による地域商流の拡大
- 5 広域シルバー人材センターと連携し、持続可能な仕組みを構築

社会福祉法人 山ノ内町社会福祉協議会（エリア：長野県山ノ内町）事業費：24,628,780 円

- 1 外国人移住者が増加する過疎地域において、住民同士の互助関係を強化
- 2 言語・文化の壁を超えた共助体制づくりにより、地域機能の維持・向上を目指す
- 3 日本人と外国人が協働する住民主体の実践活動を通じ、生活の質の向上を検証
- 4 地域全体での“ウェルビーイング”な暮らしの実現を目指す
- 5 過疎地域における共生モデルの構築と波及を視野に入れた実証事業

特定非営利活動法人 わっこ谷の山福農林舎（エリア：長野県筑北村）事業費：25,000,000 円

- 1 保安林や神社周辺の一体的整備を通じ、水源保全とユニバーサルツーリズムの場を創出
- 2 森林を活用した作業療法・自然体験・リハビリ等による福祉と雇用の機会を提供
- 3 フリースクール・休日学校の開設により、不登校児支援と多様な学びの場を整備
- 4 ジビエ加工施設の整備とネットワーク構築により、地域資源の活用と産業振興を推進
- 5 都市住民向けのセラピーや農山村体験を通じて、森の恵みを体感できる拠点を形成し、関係人口を拡大

山作 L L C 合同会社（エリア：山梨県富士川町）事業費：24,948,697 円

- 1 富士川町で多様な主体が連携し、木育や薪ボイラーを通じて地域資源を活かした循環型の暮らしを構築
- 2 木育イベントを通じて、子どもたちが自然と社会のつながりを体感し、次世代の意識形成を促進
- 3 地域通貨を導入し、森林整備などの地域内労働を可視化・循環させ、誰もが役割を持てる共助の仕組みを育成
- 4 コレクティブインパクトの手法で、住民と多様な担い手が協働し、小さくても幸せな地域モデルを実現

特定非営利活動法人 多摩源流こすげ（エリア：山梨県小菅村）事業費：20,425,000 円

- 1 旧旅館「古家旅館」を拠点とし、滞在者が生産体験と地域貢献活動を通じて地域と協働する「一宿一助のやど【結】」を整備
- 2 会員制による参加者が、高齢者との農作業や地域行事に関わり、観光ではない“地域の一員”としての滞在体験を提供
- 3 生産体験で得た農産物は、拠点での食提供や CSA 方式で流通し、地域との顔の見える関係を構築
- 4 拠点を中心に、多世代・都市農村間の交流を促進し、住民と来訪者双方のウェルビーイングを実現
- 5 活動に共感する仲間による緩やかなコミュニティを形成し、文化・景観を次世代へ継承する担い手を育てる仕組みを創出

特定非営利活動法人 みんなの街（エリア：活動・山梨県北杜市、参加募集・全国）事業費：16,595,761 円

- 1 「内的コンパス」を失った都市の若者に、空き家や自然を活用した“自分と向き合える居場所”を提供
- 2 高齢化が進む北杜市で、防災力低下や孤立など地域課題の解決と文化継承に取り組む
- 3 若者の関係人口化やオフグリッド体験を通じて、個人の回復と地域の持続可能性をつなぐ
- 4 心理・環境・地域づくりを横断する多セクター連携で、都市と地方の課題を同時に解決するモデルを構築

GIBIER FACTORY 合同会社（エリア：山梨県道志村・神奈川県横浜市・全国の山間地域）事業費：16,595,761 円

- 1 野生鳥獣による農作物被害を軽減し、耕作放棄地の拡大を防止
- 2 捕獲個体のジビエ活用により廃棄を減らし、地域資源を経済に還元
- 3 処理施設整備や雇用創出を通じて、農村の活性化と定住促進に寄与
- 4 高付加価値商品開発・地域ブランド化・多様な販路確保により収益性を確保
- 5 猟師育成と廃棄物の資源化により、持続可能なジビエ産業モデルを構築

